

氏 名 森 宏之 (MORI Hiroshi)

所 属 経営学部 経営学科

職 種 特任教授

生 年 1956 年

[履 歴]

[学 歴]

1978 年 3 月 早稲田大学 社会科学部 社会科学科卒業

1998 年 3 月 法政大学大学院 社会科学研究科 経済学専攻 修士課程修了

2013 年 3 月 埼玉大学大学院 経済科学研究科 博士後期課程 満期退学

[学 位]

1978 年 3 月 社会科学学士 早稲田大学

1998 年 3 月 修士（経済学） 法政大学

2018 年 3 月 博士（経営学） 埼玉学園大学

[職 歴]

1978 年 4 月 クラウン・リーシング株式会社 入社

1998 年 4 月 青森短期大学 商経科 講師

2004 年 4 月 青森短期大学 商経科 助教授

2007 年 4 月 青森短期大学 地域創造学科 准教授

2008 年 4 月 青森短期大学 地域創造学科 教授

2013 年 4 月 青森大学 経営学部 教授

2015 年 4 月 青森大学 附属図書館長

2016 年 4 月 青森大学 経営学部 学部長（～2018 年 3 月迄）

2017 年 4 月 同 上「総合経営学部」に名称変更

2018 年 4 月 青森大学 附属図書館長（～2020 年 3 月迄）

2025 年 3 月 青森大学 総合経営学部 教授退職

2025 年 4 月 青森大学 総合経営学部 特任教授・名誉教授（～現在）

[所属学会]

証券経済学会、日本金融学会、日本ベンチャー学会、日本財務管理学会、東北経済学会、生活経済学会、

[教育活動]

[担当科目]

金融論、コーポレートファイナンス論、経済学Ⅰ、経済学Ⅱ、専門演習）、（4 年）

[ゼミ指導]

2025 年度 専門演習 4 年：18 名

[教育指導に関する特記事項]

1. 2004 年に青森県の調査委託事業を当時担当中の青森大学社会学部 4 年生ゼミの授業の一環として実施した青森市及び五所川原市における高齢者の地域交流に関するエコマネー実験の調査結果に基づき、青森県の『エコマネー導入マニュアル』が作成されたことが、東奥日報・毎日新聞等で記事(2004 年 4 月 4 日)として報道された。

2. 2017 年に証券業協会の金融教育応援活動の支援を受けて、2 年ゼミ生に対して同協会からの講師派遣による金融教育を行った。

3. 2018 年には教育プロジェクトの一環として、当時 2 年と 3 年の森ゼミ生を引率して、企業研究の一環として青森朝日放送、青森総合卸センター等への会社見学を実施した。

4. 2019 年に青森県金融広報委員会と共同で金融教育研究校としての委託を受けて、2 年と 3 年の森ゼミが受けることで、金融広報アドバイザーや財務省東北財務局の理財局職員を講師として招き、本学の学生だけでなく一般の社会人にも広く公開する形で年金や教育資金、資産運用についての金融教育活動を実践しており、特に公開勉強会については青森放送の TV ニュースや東奥日報でも取材報道された。

尚、上記青森県金融広報委員会より委託された金融教育研究校としての金融教育の実践は 2019 年から 2022 年までの 3 年間であった。

[研究活動]

[研究テーマ]

- (1) 証券化及び金融制度に関する研究
- (2) 日本の不動産業に関する歴史的分析
- (3) 社会人の高度職業教育に関する調査研究
- (4) 地域問題の調査研究

[著書、論文、総説]

(著書)

1. 『キャリアアップのための大学院進学のスズメ』 中央経済社, 2001 年 4 月
2. (分担執筆) 『大槻金融辞典』 大月書店, 2002 年 4 月
3. 『日本版 MBA 取得サクセスストーリー』 中央経済社, 2002 年 8 月
4. (共同執筆) 『エコマネー導入マニュアル』 青森県健康福祉部高齢福祉保健課、2004 年 3 月
5. 「浪岡地区空き家活用宿泊事業の調査研究業務宇拓 報告書～分散型ホテルの活用

による地域活性化について～」、2025 年 1 月

(論文)

1. 「証券化・リース資産流動化についての一考察」修士(経済学)大証 348 号 法政大学 1998 年 3 月【修士論文】
2. 「保険会社による A B S 保証について」, 証券経済学会『証券経済学会年報』第 34 号、2001 年 5 月
3. 「金融商品および金融機関に関する意識—2001 年度青森地域生活調査から—」, 青森大学地域問題研究所『地域社会研究第 10・11 合併号』, 2003 年 3 月
4. 「債務不履行に関する社債関係者の諸問題」, 青森大学・青森短期大学学術研究会『研究紀要』第 26 巻第 2 号, 2003 年 11 月
5. 「不動産鑑定評価基準の改正と不動産証券化市場への影響」, 東北経済学会『東北経済学会年報』, 2008 年 3 月
6. 「不動産証券化市場の動向と投資家保護 - 不動産証券化における情報開示について-」, 証券経済学会『証券経済学会年報』, 第 43 号, 2008 年 7 月
7. 「上場不動産投資信託の海外投資自由化について」, 日本財務管理学会『財務管理研究』, 2009 年 5 月
8. 「証券化の再検討について」証券経済学会『証券経済学会年報』第 45 号, p295-297, 2010 年
9. 「J-REIT の海外投資制度の諸問題」埼玉大学経済学会『経済科学論究』第 8 号, 2011 年
10. 「J-REIT の資本政策手段の規制緩和について」, 青森大学学術研究会『研究紀要』第 36 巻-第 3 号 pp165-176, 2014 年 2 月
11. 「J-REIT の海外不動産間接投資における資産評価について」, 資産評価政策学会『資産評価政策』第 16 巻-第 3 号, p p 18-24, 2015 年 9 月
12. 「ヘルスケアリート施設の現況と課題」, 日本財務管理学会『財務管理研究』, 第 29 号、p 203- p 212, 2018 年 5 月
13. 「病院経営におけるヘルスケアリート導入の課題」日本財務管理学会、『財務管理研究』第 30 号、2019 年 5 月
14. 「上場不動産投資信託 (J-REIT) 市場の形成過程に関する研究」博士(経営学)、埼玉大学大学院博第 7 号、埼玉学園大学 2019 年 3 月【博士論文】
15. 「病院資産証券化の現状と課題」資産評価政策学会『資産評価政策学』23 巻 2 号 p 36-p 45, 2023 年 3 月
16. 「浪岡地区空き家活用宿泊事業の調査研究業務宇拓 報告書～分散型ホテルの活用による地域活性化について～」、2025 年 1 月

〔書評〕

1. 相沢幸悦『環境と人間の転換期の経済学―転換期の資本主義を読む』の書評、『季刊個人金融』2014年冬号、一般財団法人ゆうちょ財団貯蓄経済研究部, 2014年2月

〔学会発表〕

1. 「カラオケに見る技術革新と市場構造の変化について」日本産業科学学会 全国大会報告, 1996年11月
2. 「負債のエージェンシーコスト仮説から見た資産流動化の意義」KASG 関東会計学研究グループ本部総会報告, 1997年11月
3. 「金融保証保険について」日本産業科学学会 全国大会報告, 2000年7月
4. 「市場型間接金融と集団投資スキーム」に対する討論者報告, 2001年5月
5. 「社債デフォルトと投資家保護問題」東北経済学会第54回大会報告, 2003年9月
6. 「不動産証券化市場の現状と課題」東北経済学会第57回大会報告, 2006年10月
7. 「不動産鑑定評価基準の改正と不動産証券化市場への影響」証券経済学会第67回全国大会報告, 2007年6月
8. 「日本銀行の金融政策とJ-REIT市場の影響について」日本財務管理学会春季全国大会報告, 2016年6月
7. 「病院経営におけるヘルスケアリート導入の課題」日本財務管理学会第46回春季全国大会、2018年6月
8. 目篇「日本経済の停滞前と停滞後における企業付加価値額の変化」に対する討論、第49回日本財務管理学会全国大会 開催準備委員長（青森大学）、2020年10月
9. 第51回日本財務管理学会秋季全国大会、2020年11月
10. 小栗 亮一「企業会計基準第28号『税効果会計に掛かる会計基準』の一部改正の問題点―中期における税務上の繰越欠損金及び繰越期限別の繰延税金資産の繰越期限別の金額の開示に関する一考察」に対する討論、第55回日本財務管理学会秋季全国大会。2022年10月
11. 「病院資産証券化の課題」日本財務管理学会第57回秋季全国大会、2023年11月

〔その他の活動〕

証券経済学会 年報編集委員(2011年4月～2016年3月)、日本財務管理学会理事(2016年6月～現在)

〔研究費獲得状況〕

青森県健康福祉部高齢福祉保健課 調査委託研究「高齢者相互支援体制検討事業のための「ハート&ハート計画」(2003年7月～2004年3月)4,000,000円

青森市「浪岡地区空き家活用宿泊事業の調査委託研究「分散型ホテルの活用による地域

活性化について」(2024 年 7 月～2025 年 1 月) 399,300 円～

【公開講座、講演、セミナー】

1. 2000 年 5 月 「金融ビックバンとは何か」 青森県川内町
2. 2007 年 11 月 「サブプライムローン問題と日本経済」 青森市ロータリークラブ
3. 2011 年 1 月 「ベーシックインカムと地域経済」 青森県委託事業「家庭教育を支援する地域づくりプロジェクト」講演会
4. 2016 年 6 月 「広岡浅子と「幕末の豪商たちの軌跡」」 青森大学オープンカレッジ市民大学講座
5. 2018 年 6 月 「アベノミクスに関する解説と見通し」 公益社団法人鉄道貨物協会 東北支部青森県部会 出張講義
6. 2019 年 11 月 「地域金融機関における若手職員研修講師」 財務相東北財務局主催
7. 2020 年 3 月 「大隈重信と渋沢栄一と青森について」 早稲田大学 1978 年卒全学稲門会における講演
8. 2021 年 7 月 「渋沢栄一とその足跡—論語とそろばん—」 青森大学オープンカレッジにおける講演
9. 2023 年 10 月 「明治一四年 大隈重信青森県に出張する！」 青森県 早稲田大学稲門会総会における講演
10. 2024 年 7 月 「戦国大名の強さと財政事情について」 青森大学オープンカレッジにおける講演
11. 2025 年 1 月 「分散型ホテルの活用による地域活性化について」 青森市浪岡移住定住促進協議会主催 「空き家・空き店舗をどう生かすかフォーラム」における講演 青森市浪岡交流センター

【学内各種委員】

2022 年度：図書委員会委員、入試管理委員会、総合経営学部入試入試委員会、学術研究会（教員研究発表担当）、青森大学オープンカレッジ副校長（2024 年度迄）

【学外各種委員】

青森県総合開発審議会委員(2004 年 1 月～2008 年 1 月)
青森県新青森県基本計画策定委員会委員(2004 年 1 月～2008 年 1 月)
青森生活創造推進プランフォローアップ委員会委員(2004 年 1 月～2008 年 1 月)
青森シュタイナー教育研究交流会幹事(2003 年 1 月～2010 年 12 月)
全国アート NP0in 青森実行委員(2007 年 5 月～2007 年 10 月)
特定非営利法人 日本商標機構理事(2009 年 7 月～現在)
青森市指定管理者候補者選定委員会 委員(2010 年 5 月～2022 年 3 月)

青森市特別職報酬等審議会委員 会長職務代理者（2016 年 8 月～2016 年 10 月）

青森市公共サービス外部化監視委員会委員（2016 年 4 月～2020 年 3 月）

NPO 法人青森ダイバーシティ 監事（2017 年 5 月～2024 年 3 月）

青森地方最低賃金審議会委員（2019 年 4 月～現在）

青森市青森市浪岡地区移住・定住居住促進協議会アドバイザー（2024 年 4 月～現在）